

目次

- デバイスの追加 1
 - BioStar 2サーバーにデバイスを追加 1
 - RS-485通信でスレーブデバイスを追加 3
 - 動画デモ 5

システム構成, BioStar 2, デバイス

デバイスの追加

BioStar 2は端末の2つの接続モードをサポートします。

機能	BioStar 1.x		BioStar 2	
モード	ダイレクト	サーバー	デバイス→サーバー	サーバー→デバイス
リアルタイムログアップデート	クライアントにのみ	0	0	0
自動再接続	X	0	0	0

BioStar 2サーバーにデバイスを追加

1. 端末に移動して端末検索をクリックしてください。



2. サーバーに追加するデバイスを選択します。BioStar 2は、**端末→サーバー**および**サーバー→端末**の2つの接続モードがあります。機能上の違いはありません。しかし、**端末→サーバー**は、指定されたサーバーから変更または切断されないよう、端末接続を保護できます。



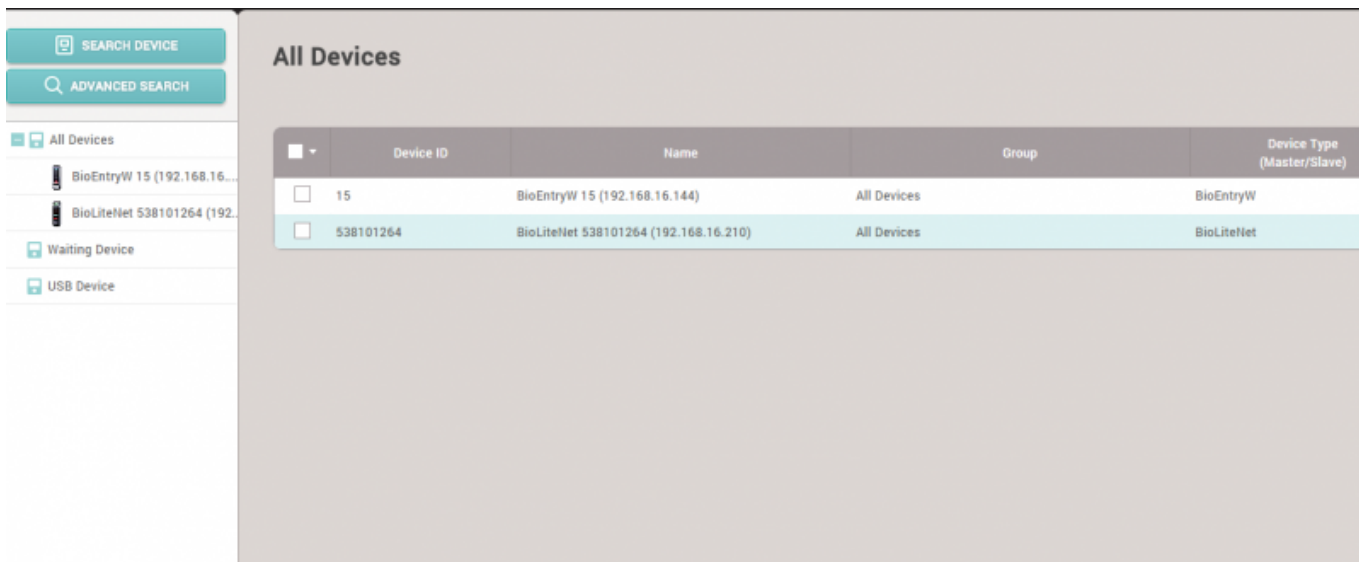
端末のIPアドレス変更、もしくは**端末→サーバー**接続モードに変更するには、端末を選択し**IPアドレス設定**ボタンをクリックしてください。



3. サーバーアドレスにサーバーIPを入力し適用をクリックします。

4. ページを再読み込みし画面を更新します。端末->サーバーの場合、デバイスが待機中端末リストに表示されます。マウス右クリックで待機中端末を追加ボタンをクリックします。

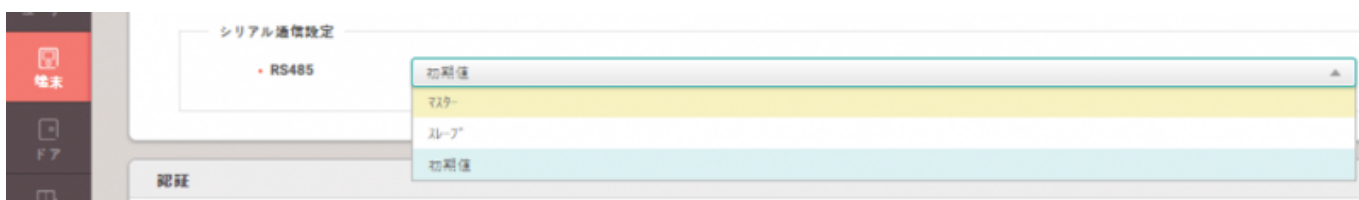




Device ID	Name	Group	Device Type (Master/Slave)
15	BioEntryW 15 (192.168.16.144)	All Devices	BioEntryW
538101264	BioLiteNet 538101264 (192.168.16.210)	All Devices	BioLiteNet

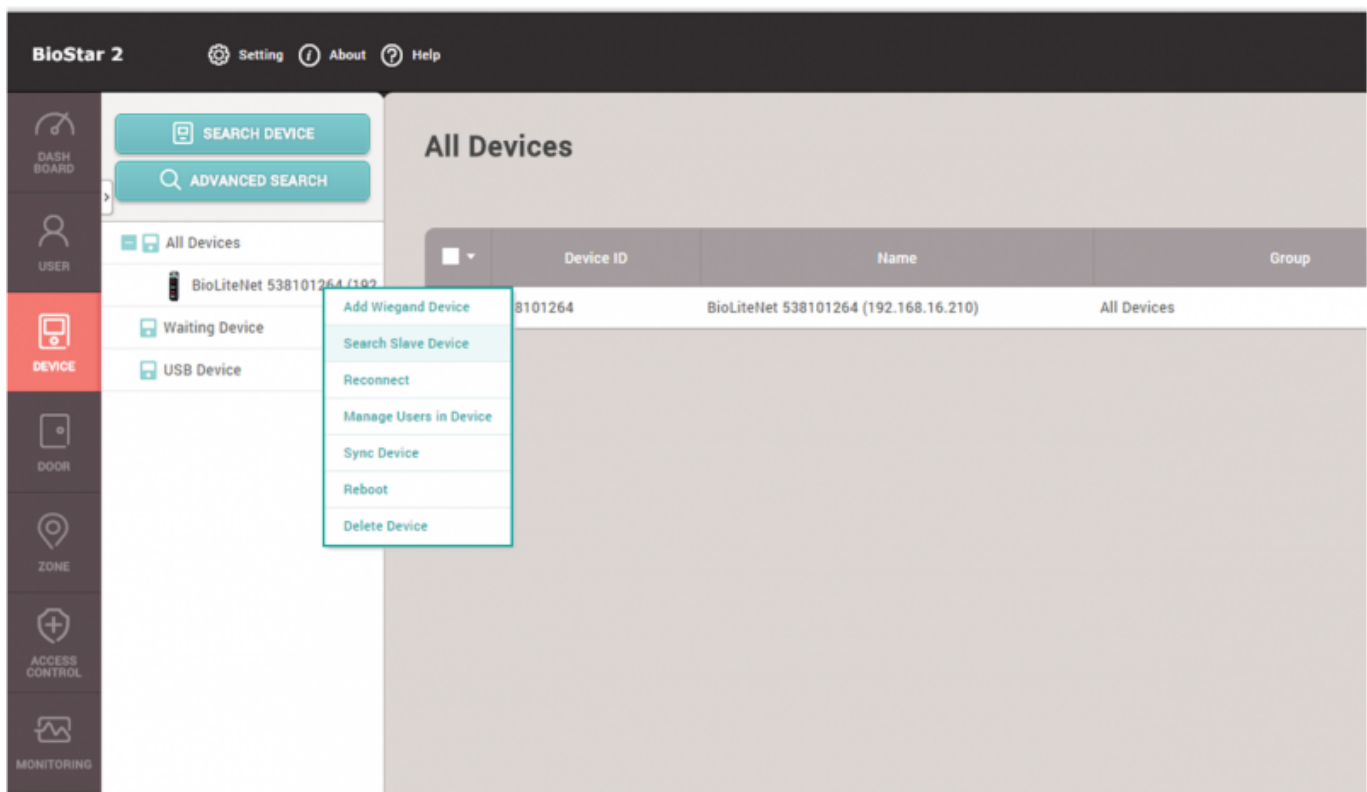
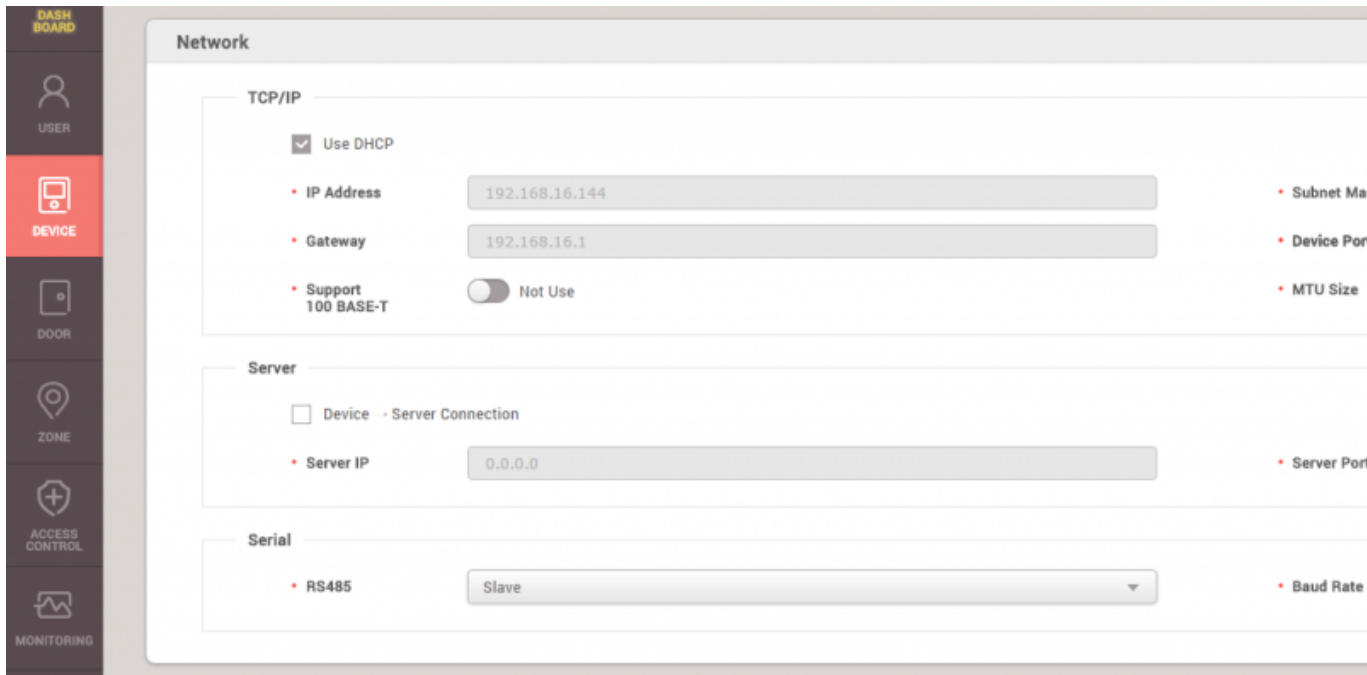
RS-485通信でスレーブデバイスを追加

1. 配線の確認後、デバイス設定からRS485シリアル通信をマスターに変更します。



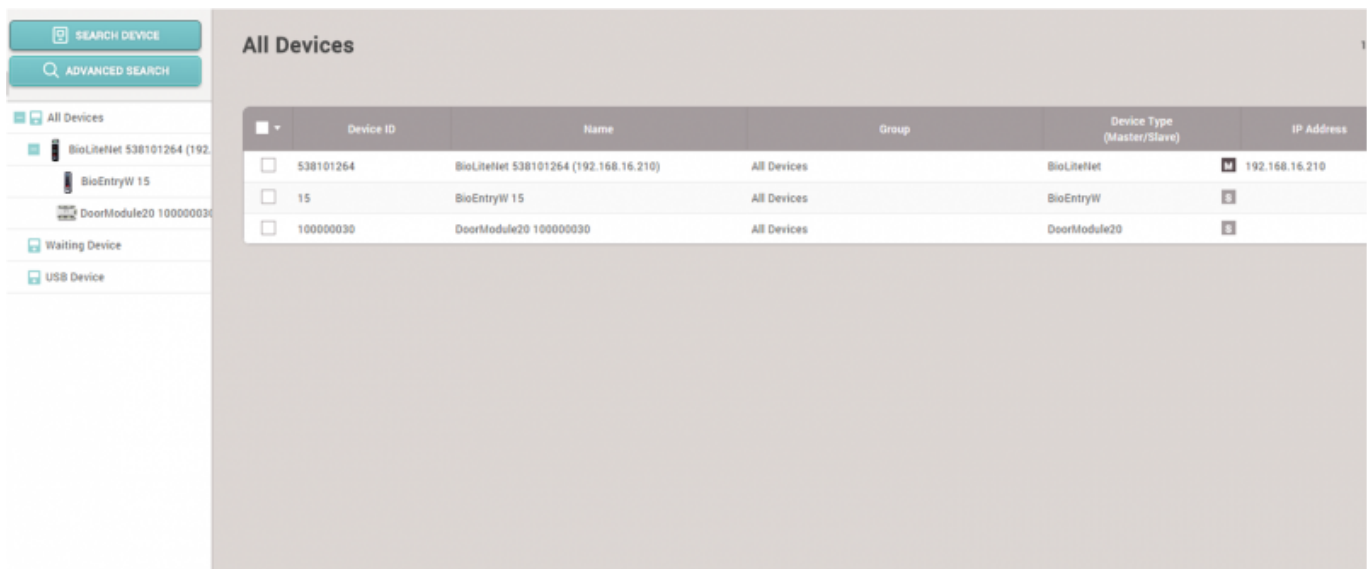
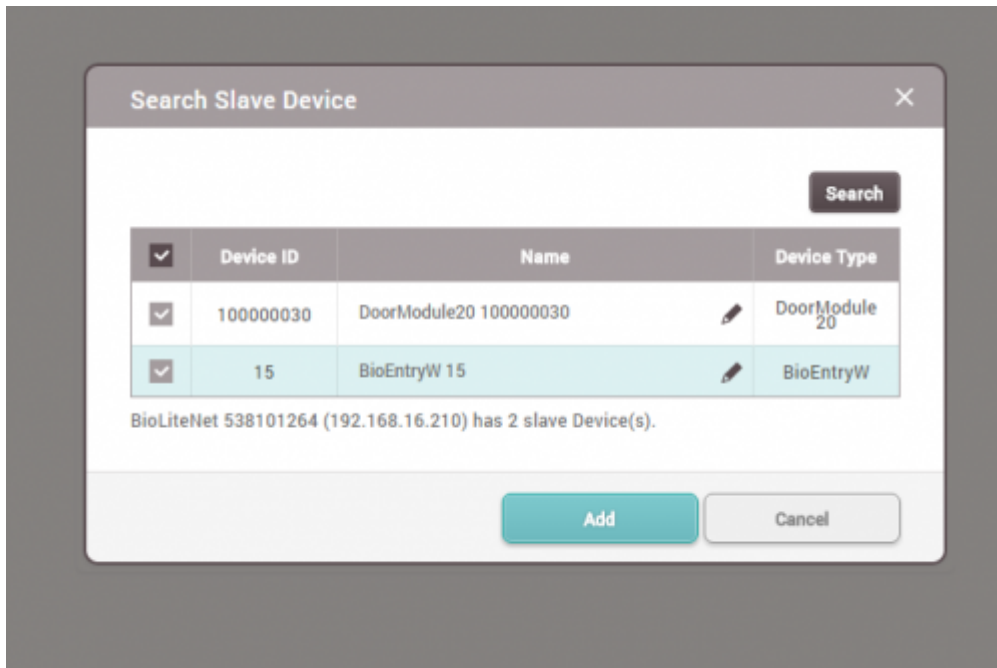
- マスター：論理的決定を下してローカルゾーンを制御します。
- スレーブ：クレデンシャル情報を読み取ってマスターデバイスに送るダミーリーダー

2. マスターデバイスが検索できるよう、デバイスを**スレーブモード**に変更してください。RS-485ケーブルを通じてマスターデバイスにアクセスし、物理的配線リンクを確認した後、BioStar 2に移動してください。**デバイス**メニューに移動してください。デバイスツリーでマウスを右クリックした後、スレーブデバイス検索をクリックしてください。



3. 検索結果を確認し、追加

ボタンをクリックしてください。デ이지チェーンを利用して最大31のスレーブデバイスがアクセスでき、そのうち最大8つの指紋デバイスをアクセスすることができます。しかし、同時に複数のデバイスで複数の指紋マッチングを行わなければならない場合には、最適なマッチング性能のため、制限された個数のスレーブ指紋デバイスの使用をお勧めします。



動画デモ

[devices.mp4](#)

From:

<https://kb.supremainc.com/knowledge/> -

Permanent link:

https://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how_to_add_devices

Last update: **2021/06/22 11:42**